

保護者 各位

東京都立大島海洋国際高等学校

川口 元三

色覚の検査について

先天色覚異常は男子の約 5% (20 人に 1 人)、女子の約 0.2% (500 人に 1 人) の割合にみられます。色が全く分からないというわけではなく、色によって見分けにくいことがある程度で、日常生活にはほとんど不自由はありません。しかし、状況によっては色を見誤って周囲から誤解を受けることや、色を使った授業の一部が理解しにくいことがあるため、学校生活では配慮が望まれます。

本人には自覚のない場合が多く、子どもが検査を受けるまで、保護者もそのことに気づいていない場合が少なくありません。治療方法はありますが、授業を受けるにあたり、また職業・進路選択にあたり、自分自身の色の見え方を知っておくためにもこの検査は大切です。

本校では、色覚異常の生徒に配慮した指導ができるよう、希望者を対象にした色覚検査を行うことにしました。検査結果は保護者にお知らせします。

以上をご理解いただき、希望の有無についてご記入の上、ご提出ください。

色覚の検査希望調査

令和 年 月 日

東京都立大島海洋国際高等学校 学校長 様

色覚の検査を 希望します・希望しません

生徒名 _____

保護者名 _____ 印